

出願番号	特願2011-219377	管理番号	OP00768
発明の名称	新規抗C型肝炎ウイルス(HCV)剤		
この特許が使われる産業分野・用途	A 生活必需品分野 A61P 31/12 : 抗ウイルス剤 A61P 1/18 : 臓器疾患用薬		
技術の概要	<p>本発明は、ウイルスの遺伝的多様性に影響されずに強力な抗HCV活性を発揮する新規抗C型肝炎ウイルス(HCV)剤に関する。</p> <p>この課題は、一般式(I)で表されるペルオキシド誘導体を有効成分として含む新規抗HCV剤により、解決される。一般式(I)中、Cは置換しても良い脂環式炭化水素環基、nは1～6の整数を示し、Rは水素原子またはヒドロキシアシル基である。上記ペルオキシド誘導体は、HCVのRNA複製を著しく抑制することにより、強い抗HCV活性を発揮するものである。</p>		
請求項	<p>【請求項1】 以下の式(II)または式(III)で示されるペルオキシド誘導体を有効成分として含む新規抗HCV剤。</p> <p>【請求項2】 ペルオキシド誘導体が、HCVのRNA複製を阻害する作用を有する、請求項1に記載の新規抗HCV剤。</p> <p>【請求項3】 インターフェロン<math>\alpha</math> (IFN-<math>\alpha</math>) 及び/又はリバビリン(RBV)と併用することを特徴とする、請求項1または2に記載の新規HCV剤。</p> <p>【請求項4】 請求項1～3のいずれか1に記載の新規抗HCV剤を含有していることを特徴とする、C型肝炎に対する治療用及び/又は予防用組成物。</p> <p>【請求項5】 さらに、IFN-<math>\alpha</math> 及び/又はRBVを含有する、請求項4に記載のC型肝炎に対する治療用及び/又は予防用組成物。</p> <p>【請求項6】 請求項1～3のいずれか1に記載の新規抗HCV剤を備えていることを特徴とする、C型肝炎治療用及び/又は予防用キット。</p>		
その他:	<p>独国: 独国特許登録第602012022619.6号          欧州: 欧州特許登録第2764864号          仏国: 仏国特許登録第2764864号          英国: 英国特許登録第2764864号          日本: 日本特許登録第4931162号          米国: 米国特許登録第6009154号</p>		

問い合わせ先 : 岡山大学 知的財産本部 渡辺 裕  
 電話 : 086-251-8472  
 メール : wyutaka@cc.okayama-u.ac.jp